

(別紙4(2))

事業所名 グループホームいこいの家

目標達成計画

作成日: 令和 5 年 12 月 13 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	21	入居者様の平均年齢は88歳となり、入居者様同士での会話が成り立たないことが見られるようになってきた。	職員が会話に入る際、互いにどうなのか意見を伺い、会話が広がるように支援。	耳が遠く聞こえない方には近くで話し、会話がしやすいよう配慮。会話が一方通行にならないように職員が会話を振るようにしていく。	3ヶ月
2	54	ウッドデッキが老朽化したことにより撤去をした。今まではウッドデッキでお茶をしたり洗濯を干したりしてきたが現状はできなくなった。	ウッドデッキを利用していたときのよう外での活動も増やしたり、安全に庭に出られるようにする。	外でのお茶会やレクリエーションを実施。ウッドデッキ撤去跡地を石と砂利の部分で分けし歩きやすい環境を整備する。	6ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。